

高線量率密封小線源治療(腔内・組織内)を受けられる()さんへ

入院時に持参してください		説明日(/) 説明者氏名()		STA0900200
月日(曜日)	(/)	(/)		(/)
経過(病日等)	(治療前日)	入院日(治療前)	(治療後)	(治療後1日目)
達成目標	◇高線量率密封小線源治療の必要性を理解している	◇身体的・精神的に治療の準備ができる 	◇創部の出血・疼痛がない ◇合併症(腹痛・発熱)がない ◇深部静脈血栓塞栓症状を起こさない	【退院基準】 ◇合併症の症状・所見がない ◇退院後の日常生活について理解している
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	寝る前に排便を促す薬を内服します	当日は許可された薬のみ内服します 浣腸をします 点滴の準備をします 着替えをします 上は病衣、下は検査用パンツ(裂け目はお尻側)をはきます 血栓防止のために弾性ストッキングをはきます	治療後2時間は酸素吸入(マスク)を行います 出血の具合で腔内にガーゼを入れることもあります (医師の指示の時間にガーゼを抜去します) → ()時抜去 血栓予防のためマッサージの機械を装着します	外照射がある方は、外照射を受けて帰宅となります
検査	治療前にMRIの検査があります	医師の指示で血液検査があります		
活動・安静	制限はありません	★治療開始時間 (:)～ ◎2～3時間かかります ストレッチャーで移動します	治療後、ストレッチャーで病棟へ戻ります 2時間ベッド上安静です。安静解除後、歩行できます 	制限はありませんが、激しい運動は控えましょう 
安全		履き慣れた靴を使用してください	安静解除後最初の歩行時は、安全確認のため必ずナースコールを押してください	
食事		治療の6時間前から絶食です 少量の飲水はできます 	安静解除後は、食事も摂取できます 	
清潔	入浴やシャワー浴はできます 			シャワーはできます(入浴は翌日からです) 出血やおりものがあるときは、清潔なナプキンを使用しましょう 
排泄	できるだけ排便をしておいて下さい		治療後、ベッド上安静中は尿の管が入っています 安静解除後に尿の管を抜きます	
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	明日持参する物品の確認をしましょう 治療の流れについて、わからない点がありましたら、放射線腫瘍センターにおたずねください	担当医が入院治療計画の説明を行います 看護師が病棟整備や検査について説明を行います 肌着(ブラジャーも)・眼鏡・義歯・アクセサリー・コンタクトレンズ・ウイッグなどははずしてください。また、化粧・マニキュアは落としてください	痛みがあったり気分が悪いときは、遠慮せずお知らせ下さい 	全身状態の安定を確認したら帰宅となります 出血が多かったり、発熱がある時は連絡をしてください  ★放射線腫瘍センター: 0942-31-7647 (平日8時30分～17時) ★東棟5階病棟: (代)0942-35-3311(夜間)

注1: 病名などは、現時点で考えられる物であり、今後検査等を進めて行くに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 放射線腫瘍センター(婦人科) 東棟5階病棟
2023. 7月作成